

# 木林へようこそ!

森の中で何がみつかるかな?  
何をかんじるかな?  
楽しいことや発見があるかな?

小さいけれど本物の森で、  
楽しいひとときを・・・  
森の風を感じて、  
心を開放するひとときを・・・

# 松戸の森のはなし



矢切の斜面林

## 森って いいよね！

わたしたちは森の緑を目にしたり、鳥のさえずりを耳にしたりすると心が癒されます。森は空気をきれいにし、夏には涼しい風を生み、小鳥や虫たちの生きる場所でもあります。虫捕りをしたり、ドングリをひろったり・・・子どもたちにとって楽しい遊びや体験の場でもあります。



新緑の森(オープンフォレスト2015)

## 残りわずか・・・松戸の樹林地

かつては人々の暮らしを支えていた里山の樹林地・・・適度に人手が入ることで守られ、いろいろな生き物の“命輝く自然”がありました。しかし松戸の樹林地は減り続け、現在ではほんのわずかな面積となりました(2015年度には104ha、市域の1.7%)。都市部に残されたわずかな森は今や“地域の宝”です。

## 所有者の現状

先祖から引き継いだ森を、そのまま残したいという思いで持ち続けていても、今では何の経済的価値も生み出しません。そればかりかゴミの不法投棄や近隣住民からの苦情など、苦労が大変多いのです。

仕事を持っていたり高齢だったり、思うように森の手入れができていない状況です。



森の中には不法投棄のゴミが散乱





関さん宅と屋敷林

## 緑を愛するひとびとの動き

生き物たちをはぐくむ森を何としてもそのまま残したいという所有者の思いから、公益財団法人に寄贈された「関さんの森」では、その森を保全するため1998年市民グループが活動をはじめました。

樹林地の減少を何とかくい止め、緑を守りたいという思いは、市民、所有者、行政共通のものです。

2002年森の所有者は「松戸ふるさと森の会」を設立しました。

また行政も2000年、条例に基づき「緑推進委員会」を設け、この委員会において「里やまボランティア入門講座」が2003年に始まりました。

その後講座は市民と行政との協働で毎年行われ、その修了生が、所有者の理解・協力と行政の応援を得て森の整備活動を行っています。勉強会を行ったり情報を共有する仕組みを作ったりと、自主的な活動が広がっています。また、市の公園や緑地でも市民ボランティアが頑張っています。

また行政は市内の樹林地について緑の条例による「保全樹林地」「特別保全樹林地」の指定を推進し、重要な樹林地については都市緑地法に基づく「特別緑地保全地区」に指定し、将来に渡って保全しています。(現在、矢切、栗山、幸谷の3地区)



里やまボランティア入門講座



ボランティアによる整備活動

## オープンフォレスト in 松戸の開催

市民に身近な森を知ってもらい、楽しんでもらい、その素晴らしさを感じてもらおうという、日本で初めてのイベントです。2010年市民ボランティアの発案で実行委員会が立ち上がり、2012年から森の所有者の理解と行政の力強い協力を得て行われてきました。今年で5回目の開催です。





田植え体験



本気で虫捕り



タケノコ掘り



この葉っぱやわらかいねー



授業で



森の楽校で



何か いるよー



高校生が大活躍



お父さんの休日

あそび  
まなび  
いやし



自然観察



初めてのノコギリ



森の音楽会





朝のミーティング



竹林整備



下草刈り

# 森の活動

あなたも  
森の仲間  
になりませんか？



炭焼き



おちば掃除



いこいのひととき



クラフト



キッズ隊の活動



安全講習会



仲間との懇親



不法投棄とのたたかい



湧水池の清掃

# 森の自然とは・・・

## 森の生態系・・・いろいろいるから森なんだ！

木がたくさんあるだけでは森とはいえません。背の高い木、背の低い木、樹の下の草やコケ、落葉の層、フカフカの土、そしてそこにたくさんの生き物がいていて、初めて“森”と呼ぶことができるのです。

## 命のつながり・・・嫌われ者も役立っています！

森には、【木や草】→【蛾の幼虫】→【カエル、カマキリ、小鳥】→【オオタカ、フクロウ】のように、“食う食われる”の命のつながりがあります。

落葉や枯れ枝、動物の死骸や排泄物を分解する生き物も含め、不要なものは何ひとつありません。蛾やクモなどヒトからは嫌われがちな生き物も棲むことで小鳥たちも子育てできるのです。

豊かな緑と たくさんの  
小さな生き物たちが、  
森の自然をささえて  
いるのです



ぼくらは  
森にいるよ



生態系ピラミッドの例（絵：平岡考）



# 5月の森で見つけよう!

(森によって、その時によって、見られるものはちがいます)



**コナラ**  
細長いドングリのなる木。  
木肌と葉の形で探してみよう。



**コゲラ**  
キツツキの仲間。枯れ枝に巣を掘り、虫をエサに子育てをする。ギ〜と鳴く。



**エゴノキ**  
明るい森や林縁部でたくさんのお花をつける。花はハナバチの訪問を待っている。



**ベニカミキリ**  
幼虫は竹を食べて育つカミキリムシの仲間。成虫は花の蜜にやってくる。



**フジ**  
高いところで花を咲かせていて見えないが、林床に落ちた紫の花で気づくことがある。



**ナガサキアゲハ**  
最近よく見かけるようになった黒いアゲハ。後翅の突起が無いのが特徴。



**カジイチゴ**  
モミジイチゴ、ナワシロイチゴなど、林縁や道端でイチゴの果実が宝石のように輝く。



**オナガグモ**  
クモの糸に引っかかった松葉にしか見えないが・・・クモをまちぶせして食べる。



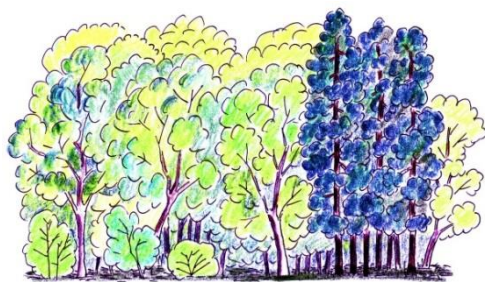
**ウグイスカグラ**  
林内の低木。春先に小さなピンクの花を咲かせ、5月に透明感のある美しい実がなる。



**ムラサキケマン**  
花は終わって実の季節。この実に触ると、ハウセンカのようにパチッとほじけて種子が飛び散る。

## 《森には発見がいっぱいあります》

森には発見がいっぱいあります。森には木がたくさんありますが、木の中にも高いものや低いもの、太かったり、細かったり、また木の葉っぱも、丸めで広いもの、細長くて針のようなもの、つやつやしたものやざらざらしたもの、大きな手のひらのようなもの、においをもつものなどさまざまです。また森では思いがけないところにきれいな花が咲いていたり、落ちていくかわいらしい木の実を見つけたりします。



森に入ると、そこをすみかとするヘビ・トカゲ・カエルなどの動物や、葉っぱを食べる昆虫や木の幹をかじる昆虫、そしてそれらの昆虫や木の実を食べる小鳥、さらにその小鳥をねらうタカなどの大型の鳥など、さまざまな生き物たちにも出会うことがあります。また、森のふかふかした土や落ち葉の中には動物の死体を食べるシテムシや落ち葉を食べるミミズやダンゴムシ、それに落ち葉や枯れ枝などを分解(ぶんかい)するキノコのもとになる菌類(きんるい)など、小さな生き物もたくさん住んでいます。

このように森は多くの生き物に住むところや食べ物を提供しています。でも一方で、森の木も成長するためには土の中の養分が必要です。その養分を含んだ土は、鳥などの動物の死体や、枯れた枝や落ち葉などを土に戻すはたらきをする小さな生き物とキノコなどの菌類などはたらきによってつくられています。森は、たくさんの生き物の生活を守っており、そしてたくさんの生き物が森を守っていると云えます。



さあ、そんな森に入って何か新しい発見をしてみましょう。

(文・絵 栗田吉治)



# こどものページ

## どんぐり…みつけた!

もっているだけで、なんだかうれしくなる♪  
みんなが森でみつけたどんぐりは何かな?  
まるいかな? ほそながいのかな?  
どんなかたちをしているどんぐりかな…でもね、  
「どんぐり」というなまえの木はないんだよ。  
日本にはどんぐりのなかまはやく20種類あるんだ。

## よくみかけるどんぐり



スダジイは生で食べられるけれど、  
「あく」のあるどんぐりが多いから食べかたには注意しよう!  
クヌギの樹液は虫たちの大好物。  
ミズナラは山の動物たちに人気のどんぐり。  
どんぐりの葉っぱのかたちや大きさもいろいろだね。

## どんぐり博士をめざそう!

どんぐりをひろうときは、実だけではなく  
「カト」や葉っぱもひろって種類をしらべるといいよ。

やくそく 森に入るときは大人といっしょにね!!



「カト」はどんぐりが入っている  
おわんのようなものをいいます。

秋にまた森において、いっしょにどんぐりであそぼう

(文・絵 浦野和子)

# 森でやってみよう

やってみて、どうだったかを<sup>か</sup>書いてみよう

- ① <sup>もり</sup>森の<sup>くわいき</sup>空気を、<sup>むね</sup>むねいっぱい<sup>しんこきゅう</sup>深呼吸しよう
- ② どれか1本の木を<sup>えら</sup>選んで、まずごあいさつ(ハグしよう)  
その木によく<sup>なまえ</sup>あう名前をつけて、はなしかけよう
- ③ <sup>もり</sup>森の<sup>じめん</sup>地面に<sup>ねころ</sup>寝転がるか、ハンモックにのって、<sup>そら</sup>こずえと空をながめよう
- ④ <sup>もり</sup>森の<sup>なか</sup>中で、あなたのお<sup>きい</sup>気に入りの<sup>なに</sup>何かをはっけんしよう
- ⑤ <sup>もり</sup>森を<sup>たいせつ</sup>大切にするために、<sup>じぶん</sup>自分の<sup>かんが</sup>できることを<sup>かんが</sup>考えよう



# 森のビンゴゲーム

しかく なか もり み  
四角の中のものを森でさがして、見つかったら○を付ける。  
たて いちれつ  
縦ヨコななめ、一列できたら 1ビンゴ。

さて、いくつビンゴができるかな？

とり こえ 鳥の声	かたち ハートの形	うずまき かたち 渦巻の形	だれ 誰かの た あと 食べ痕
スベスベ なもの	においの するもの	かたい は 葉っぱ	おお 大きな は 葉っぱ
えがお	さいている はな 花	トカゲ	き 木の あか 赤ちゃん
キラキラ なもの	もり かぜ 森の風	クモ	むし 虫

## 松戸の里山に関する団体などの紹介

今回オープンする森で活動しているグループは当ガイドブック後半で紹介しています。その他にも以下のようなさまざまな人たちが、緑を守る活動や仕事をしています。

### 松戸ふるさと森の会

(連絡先:366-7378 みどりと花の課)

残された緑を守り、貴重な自然環境を次世代に引き継ぎたいと願う山林所有者の団体。平成14年5月に結成。都市環境保全林に関する国への陳情、視察研修会など。

### 松戸里やま応援団連絡会

(連絡先:345-6086 野口功)

「里やまボランティア入門講座」の修了生が設立した里やま活動団体の連絡組織。共通する課題の協議やステップアップ講座などを実施している。

### 松戸里やま応援団 樹燦々の会

(連絡先:710-7796 池上義行)

2015年の「入門講座」を終了したグループ。人数は少ないが自然に興味津々のメンバーも多く、先輩の協力を得て実地研修を積み重ねつつフィールド活動を目指している。

### Save the Green @Akiyama

(連絡先:090-6472-2131 西マリヤン)

毎月第2土曜日に「秋山の森」で季節を感じるイベントを企画し、同時に森のお手入れ活動を行っている。「森育あそび教室」等を通じ若い世代に積極的に参加を呼び掛けている。

### 緑のネットワーク・まつど

(連絡先:090-2935-9444 高橋盛男)

豊かな生態系を保つ森を次世代に伝えることを目的に、2000年に発足。観察・学習ツアーを年4回実施。市内のみどりに関する情報を掲載した通信を発行している。

### 関さんの森エコミュージアム

(連絡先:090-9156-4960 木下紀喜)

長い時間をかけて形成されてきた関さんの森の自然と歴史遺産をそのまま保全し、生きた形で自然や文化を体験学習する場として整備・活用することを目指している。

### 千駄堀を守る会

(連絡先:090-4667-0209 山田純稔)

市内で最も自然が残る千駄堀地域(現「21世紀の森と広場」)の豊かな生態系を守るために作られた自然保護団体。毎月第四日曜日に自然観察会を実施し記録を残している。

### 金ヶ作の森を育む会

(連絡先:090-2935-9444 高橋盛男)

2002年から金ヶ作の森で活動してきたが、現在森での活動は休止中。

### 松戸市みどりと花の課

(連絡先:366-7378)

樹林地の保全、街路樹・公共緑地等の管理、民有地の緑化推進、緑のボランティアの育成などを行っている。



## 松戸市公園緑地課

(連絡先:366-7380)

公園緑地の計画、新設、改良、維持及び運営管理に関する業務を行っている。市民との協働による事業展開も図っている。

## 松戸市緑推進委員会

(連絡先:366-7378 みどりと花の課)

緑の保全及び緑化の推進に関する基本的事項を調査審議する市長の諮問機関。第一回の里やまボランティア入門講座を実施した。

## みどりの行動会議

(連絡先:366-7378 みどりと花の課)

松戸市みどりの市民憲章を普及・定着させるため、イベント等を企画・実践している市民ボランティアの集まり。「木や花に名札を付けよう」「みどりのマップ作り」などを行ってきた。

## (公財)松戸みどりと花の基金

(事務局:710-2851)

市民参加で都市緑化を進め、緑豊かな潤いと安らぎのある健康的で住みよいまちづくりの推進を目的として設立。みどりと花のフェスティバル等を行っている。

## オープンフォレスト in 松戸 実行委員会

(事務局:090-1209-2254)

みんなで協力してオープンフォレスト in 松戸を開催しています。

実行委員長:柳井重人(千葉大学)

構成団体:松戸ふるさと森の会、松戸里やま応援団一起の会、同囲いやま森の会、同三樹の会、同四季の会、同里やまV・千駄堀、同小浜の森の会、同七喜の会、同八輝の会、同里やまQ、同みなみの森の会、同樹人の会、松戸里やま応援団、河南環境美化の会、金ヶ作の森を育む会、関さんの森を育む会、溜ノ上レディース、根木内歴史公園サポーター・根っ子の会、緑のネットワーク・まつど。

### 松戸みどりの市民憲章

私たちのまわりには、樹木、草花、水、土、空そしてさまざまな生きものから構成される**みどり**が存在しています。私たちは、自身と輝かしい未来を担う子どもたちの幸せのために、これまで育まれてきた**みどりの**財産を分かち合い、守り育て、豊かにしていきます。そのために、市民・企業・行政の三者が、それぞれの立場において、**みどりの**もたらす恵みに想いをはせ、自覚と責任、対話と協働に基づいて行動します。

1. 松戸市民は**みどり**と暮らす豊かさを大切にします。
1. 千年来の**みどりの**声に耳を傾け、百年後の**みどり**を育てます。
1. 子どもたちの夢とあそびを受けとめる**みどり**をいっぱいにします。

平成 16 年 10 月 1 日制定

# 森のご案内

共 催：オープンフォレスト in 松戸実行委員会、松戸市

後 援：千葉県、(公財)都市緑化機構、(公財)松戸みどりと花の基金、(公財)山階鳥類研究所、松戸市緑推進委員会、  
(学)東京聖徳学園 聖徳大学、新京成電鉄(株)、北総鉄道(株)、北総線沿線地域活性化協議会

森は、トゲがあったり足元が悪かったりします。安全に十分注意して楽しみ下さい。また、禁煙をお願いします。駐車場やトイレはありません。



## 公開する森

### 千駄堀地区

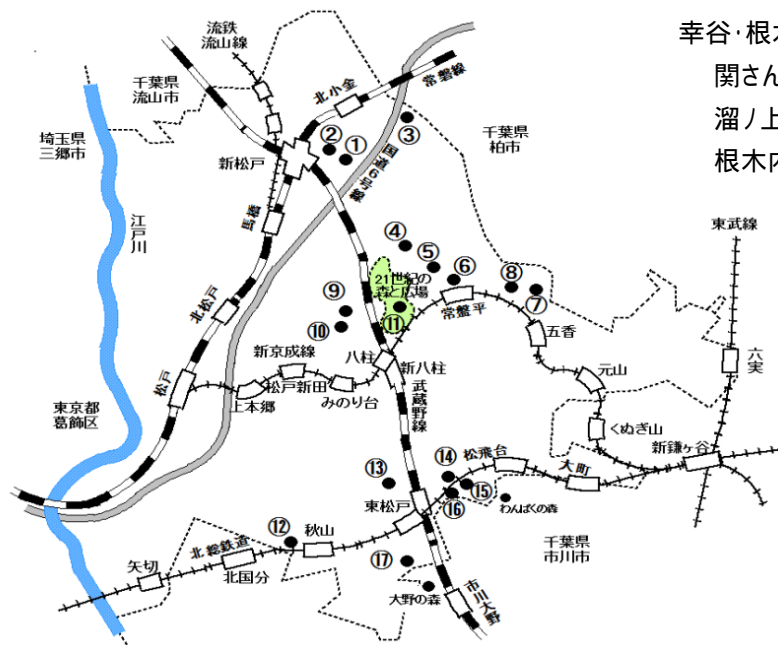
芋の作の森  
しんやまの森  
縄文の森  
(21世紀の森と広場内)

### 秋山・紙敷地区

秋山の森  
河原塚古墳の森  
紙敷石みやの森  
紙敷みなみの森  
野うさぎの森  
小浜屋敷の森

## 森へのご案内

- 5/14(土) 森へのご案内 新京成線八柱駅 10時半集合 しんやまの森へ。(無料)
- 5/15(日) 森へのご案内 常盤平駅 10時集合 祖光院、金ヶ作自然公園を経て三吉の森へ。(無料)
- 5/15(日) 森めぐりツアー 東松戸駅 9時半集合 河原塚古墳の森 紙敷石みやの森 紙敷みなみの森 わんぱくの森  
14時頃現地解散予定(大人 300円)
- 5/17(火) 関さんの森自然観察会 新松戸駅 10時集合 幸谷観音 関さんの森 溜ノ上の森 12時半解散予定(大人 300円)
- 5/21(土) 森へのご案内 新京成線八柱駅 10時半集合 しんやまの森へ。(無料)
- 5/21(土) 森めぐりツアー 市川大野駅 10時集合 大野の森 小浜屋敷の森 12時半解散予定(大人 300円)
- 5/22(日) 再発見ツアー 常盤平駅 9時半集合 囲いやまの森 ホダシの森 八ヶ崎の森 21世紀の森と広場  
12時半解散予定(大人 300円)



### 幸谷・根木内地区

関さんの森  
溜ノ上の森  
根木内歴史公園

### 八ヶ崎・金ヶ作地区

八ヶ崎の森  
ホダシの森  
囲いやまの森  
三吉の森  
立切の森

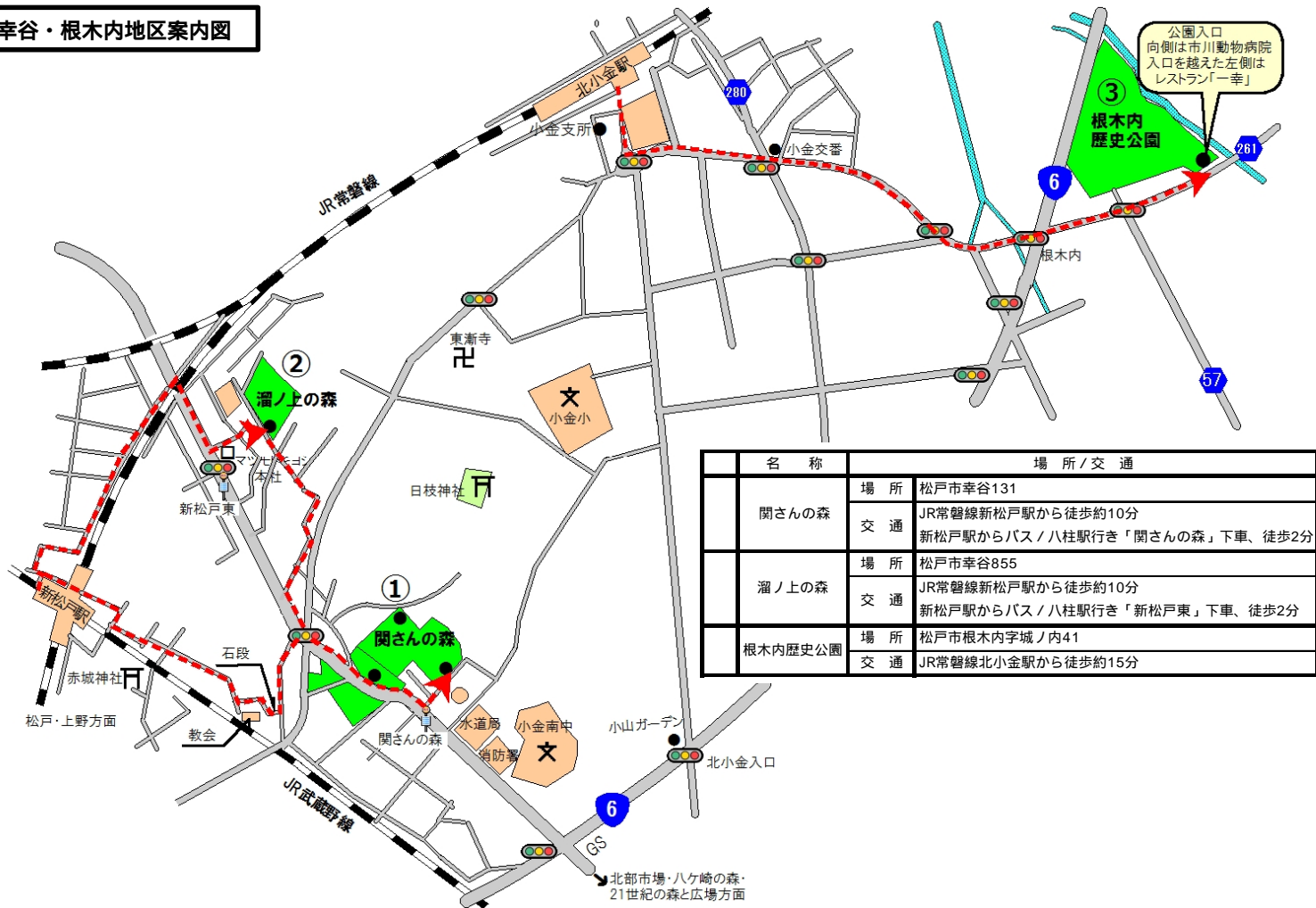
# 森の公開日

は公開日で公開時間:10時～15時 \* は公開日で公開時間:10時～13時 は自由に散策できますが案内人はいません。

公開日 名 称		5月								森でできること(荒天の場合は中止)
		14	16	17	18	19	20	21	㊦	
幸谷・根木内	関さんの森									は、関さんの自宅の庭、蔵、門や熊野権現のガイドも
	溜ノ上の森						*			は、森のブランコ、ハンモック、自然案内なども
	根木内歴史公園						*			15日(午前中):田植え体験とお餅つき体験を計画、20日:公園の保全作業
八ヶ崎・金ケ作	八ヶ崎の森									森の散策、ハンモック、ロープ遊び、竹ぼっくり作り
	ホダシの森									スタードームと素人紙芝居、ハンモックでの～んびりと森で癒しの一時を、竹ぼっくり作りも!
	囲いやまの森			*						ウグイス鳴く広い森で、ゆったり、ロープで木登りや綱渡り、ミニ木こり体験など
	三吉の森									自然観察(竹林や6本の松戸市指定巨木めぐりを中心に、下草、昆虫、小鳥の観察)、ハンモックで森林浴、竹細工体験、竹馬遊びほか。
	立切の森									立切の森には「三吉の森」で受付後、希望者をご案内
千駄堀	芋の作の森									森の自然観察、森の中や周辺の森をご案内、樹木解説
	しんやまの森									森やその周辺のご案内、自然観察、樹木解説、ハンモック体験
	縄文の森									は、ハンモック、輪投げ、松ぼっくり輪投げ、竹馬など
秋山・高塚新田・紙敷	秋山の森				*					竹林の散策、癒し体験、ハンモック、ターザンあそびなど
	河原塚古墳の森									古墳群(5ヶ所)のご案内と説明(11時、14時)、グランドゴルフなど指導員がついて実技講習
	紙敷石みやの森									森の自然観察、森の散策、癒し体験ほか
	紙敷みなみの森									森の自然観察、森の散策ほか
	野うさぎの森									森の自然観察、森の散策ほか
	小浜屋敷の森									森の散策、グリーンアドベンチャー、ハンモック、竹ぼっくり遊びなど
森の文化祭 パークセンター		5月6日(金) 13時～15時 5月7日(土)・8日(日) 10時～15時								21世紀の森と広場パークセンターにて、里やまボランティア団体などの活動紹介、森の工作・写真展示や、あそべるおもちゃも、8日(日)13時から草笛音楽隊の演奏と竹クラフト!



# 幸谷・根木内地区案内図



名称	場所 / 交通	
関さんの森	場所	松戸市幸谷131
	交通	JR常磐線新松戸駅から徒歩約10分 新松戸駅からバス / 八柱駅行き「関さんの森」下車、徒歩2分
溜ノ上の森	場所	松戸市幸谷855
	交通	JR常磐線新松戸駅から徒歩約10分 新松戸駅からバス / 八柱駅行き「新松戸東」下車、徒歩2分
根木内歴史公園	場所	松戸市根木内字城ノ内41
	交通	JR常磐線北小金駅から徒歩約15分

## 森【活動団体】の紹介 幸谷・根木内地区

### 関さんの森【関さんの森を育む会】幸谷（新松戸駅から徒歩 10 分）

住宅地と道路に囲まれた約 2ha の里山空間。内 75%が「特別緑地保全地区」に指定されている。屋敷林・梅林・関家の庭などからなり、散策・学習・体験・癒しの場として活用されている。屋敷林は常時開放。維持管理作業を中心に観察会・花まつり・ソウメン流しなども開催。エコミュージアムとしての整備を進めている。

[活動日：第一(日)・第三(日)10時から 連絡先 090-9365-9608 武笠紀子]



### 溜ノ上の森【溜ノ上レディース】幸谷（新松戸駅から徒歩 10 分）

関さんの森の飛び地、住宅に囲まれた小さな森。「地域の人から愛される、多様な生き物が棲める森」を目指して、自然が好きな女性たち中心にコツコツと整備をしている。明るい森は狭い割には植物の種類が豊富で、散策路にはベンチもある。常時開放されており、保育園児もお散歩に来る。

[活動日：第二(金)・第四(金)午前 10 時から 連絡先 080-4090-9689 渋谷孝子]



### 根木内歴史公園【根木内歴史公園サポーター】根木内（北小金駅から徒歩 15 分）

中世の根木内城跡で、空堀・土塁・土橋などの遺構がみられる。台地と斜面の豊かな樹林、芝生広場、上富士川沿いに湿地が広がり、自然豊かな歴史公園。湿地には希少植物がみられ、田んぼでもち米を栽培し、田植え・稲刈り・お餅つき・お楽しみイベント。ザリガニ捕りができて、夏休み工作づくり・虫ハカセになろう！を開催。皆で楽しむ公園です。

[活動日：毎週(金)午前中 連絡先 343-8041 三嶋秀恒]



## 秋山地区（地図は後のページ）

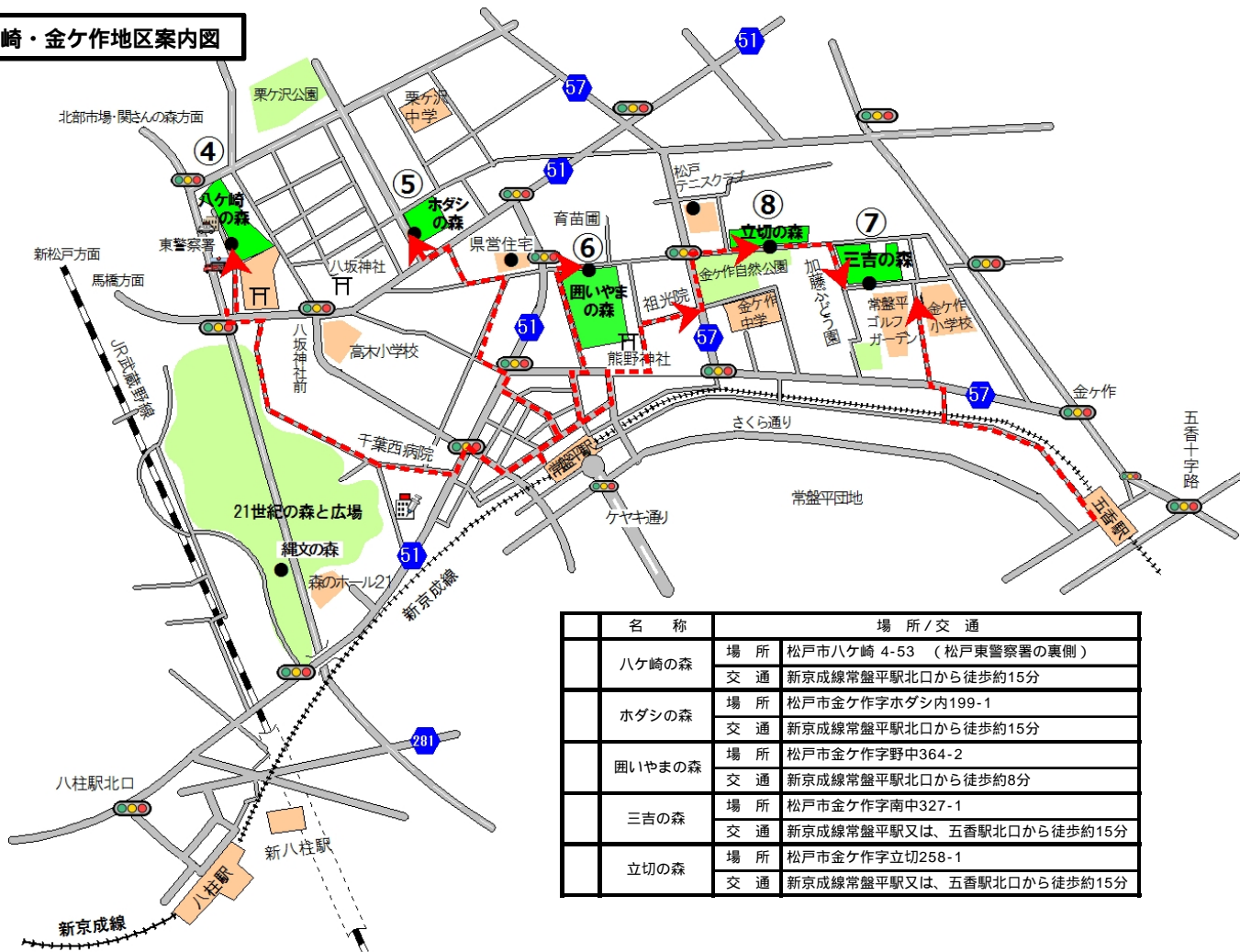
### 秋山の森【松戸里やま応援団】秋山（秋山駅から徒歩 10 分）

台地部は落葉樹林。西向き斜面の竹林、低地部は畑に隣接した草原。お屋敷の跡地で、クヌギやコナラの巨木、モミジやカキの木なども。池あり、井戸あり、斜面や草原と変化に富んだ環境で、竹林には散策路も設けられており、快適な空間が広がっている。Save the Green のイベント(第 2 土曜日)には若い家族連れが参加している。

[活動日：第一(月)・第三(水)午前中 連絡先 365-0480 松田明光]



# ハケ崎・金ケ作地区案内図



名称	場所 / 交通
ハケ崎の森	場所 松戸市ハケ崎 4-53 (松戸東警察署の裏側)
	交通 新京成線常盤平駅北口から徒歩約15分
ホダシの森	場所 松戸市金ケ作字ホダシ内199-1
	交通 新京成線常盤平駅北口から徒歩約15分
囲いやまの森	場所 松戸市金ケ作字野中364-2
	交通 新京成線常盤平駅北口から徒歩約8分
三吉の森	場所 松戸市金ケ作字南中327-1
	交通 新京成線常盤平駅又は、五香駅北口から徒歩約15分
立切の森	場所 松戸市金ケ作字立切258-1
	交通 新京成線常盤平駅又は、五香駅北口から徒歩約15分



## 森【活動団体】の紹介 八ヶ崎・金ヶ作地区

### 八ヶ崎の森【松戸里やま応援団 一起の会】八ヶ崎（松戸東警察署の後ろの森）

住宅に隠れて斜面の上部樹林しか見えない北東向きの斜面林。その大半が伐採され、スギ・シラカシ・落葉樹が高く伸びる細長い森。伐採跡には、地域の人に愛され、楽しめる森の再生を願って植樹した苗木が、花を付け斜面を彩るようになった。植樹に参加した保育園の園児たちが、森遊びを楽しみに訪れている。

[活動日：第一(水)・第二(水)・第四(水)午前中 連絡先 090-9812-5614 佐竹道乃]



### ホダシの森【松戸里やま応援団 四季 よんき の会】金ヶ作(常盤平駅北口から)

あまり広くはないが、落葉樹を中心とした明るい森。南側は、いろいろな種類の桜の園。四季の会は女性会員が多く、そのメンバーがどのような活動ができるかという実験の森でもある。隣の老人福祉施設「ひなたぼっこ」の入所者・家族と交流している。住居地に残る貴重な森として、“癒しの森の創造”に取り組んでいる。

[活動日：第一(土)、第三(土)午前中 連絡先 345-5283 斉藤幸男]



### 囲いやまの森【松戸里やま応援団 囲いやま森の会】金ヶ作(常盤平駅北口から)

杉林と雑木林、草地など約2haの森。生き物のために、森の半分は自然のままに残している。ウグイスやコジュケイが鳴き、コゲラが叩き、小鳥が飛び交う森。

「森の楽校」「森の音楽会」「夜の虫の音を聞く会」などを開催し、一般市民や子どもたちの自然観察や森体験の場として活用している。

[活動日：第一(土)、第三(火)午前中 連絡先 346-7063 壺岐貞俊]



### 三吉の森 立切の森【松戸里やま応援団 三樹の会】

金ヶ作(常盤平駅北口から)：三吉の森は、ケヤキとシラカシの巨木が茂る屋敷林を骨格として作られた森、中には竹林が広がり、シデ、ムク、コナラ、モミヤツガなどの大木もある。立切の森は、主に落葉樹の林。両森は、草、虫、小鳥も豊かである。[活動日：第一(土)、第三(月)、第四(月) 連絡先 365-6177 新庄美公]

三吉の森

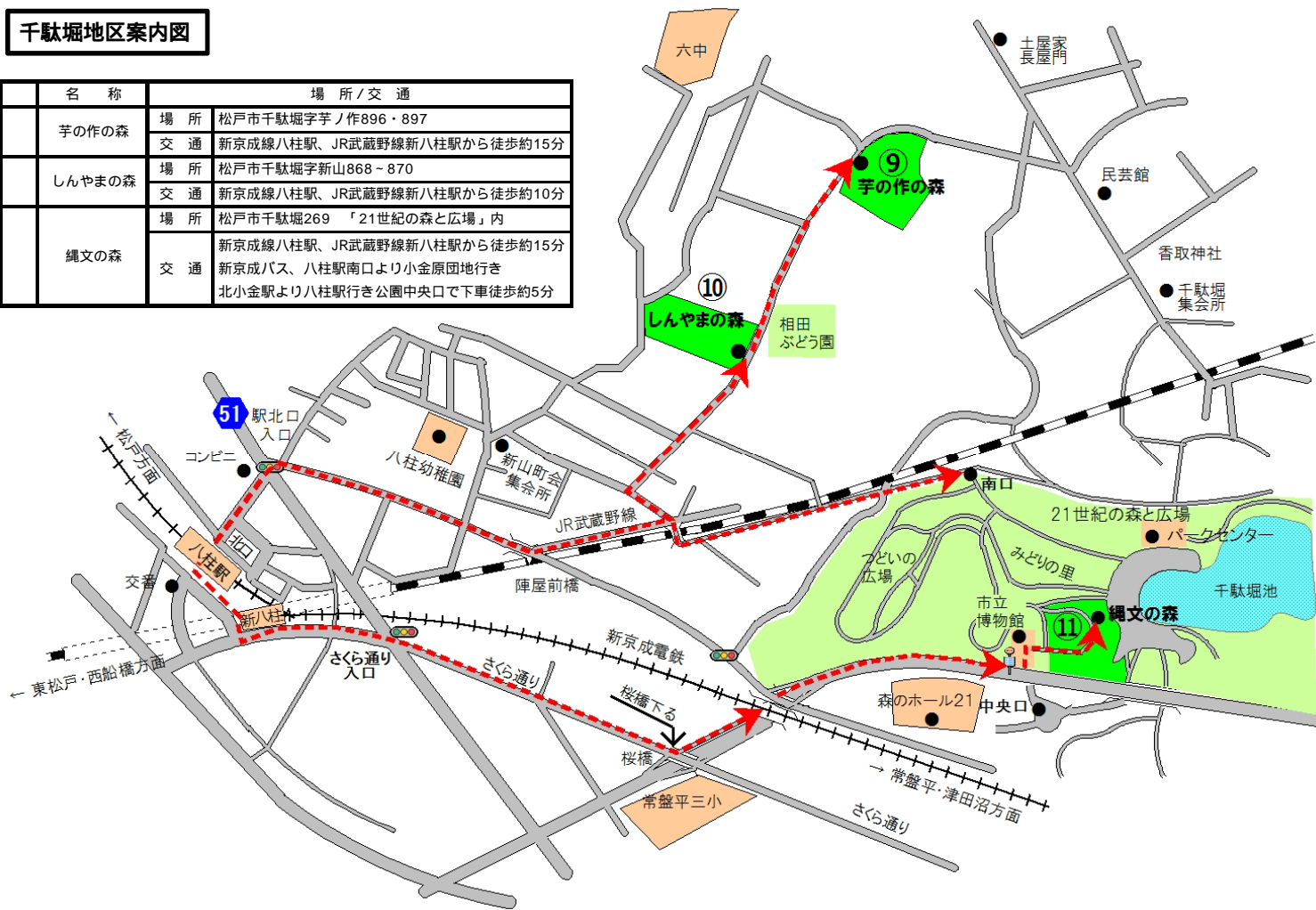


立切の森



# 千駄堀地区案内図

名称	場所/交通
芋の作の森	場所 松戸市千駄堀字芋ノ作896・897
	交通 新京成線八柱駅、JR武蔵野線新八柱駅から徒歩約15分
しんやまの森	場所 松戸市千駄堀字新山868～870
	交通 新京成線八柱駅、JR武蔵野線新八柱駅から徒歩約10分
縄文の森	場所 松戸市千駄堀269 「21世紀の森と広場」内
	交通 新京成線八柱駅、JR武蔵野線新八柱駅から徒歩約15分
	交通 新京成バス、八柱駅南口より小金原団地行き 北小金駅より八柱駅行き公園中央口で下車徒歩約5分



## 森【活動団体】の紹介 千駄堀地区

### 芋の作の森【松戸里やま応援団 八輝の会】千駄堀(八柱駅北口から徒歩)

21世紀の森に隣接した松戸市の中心地区千駄堀に位置するが、住居エリアからは少し離れ、畑に囲まれた静かな樹林地。森の奥に咲くヤマユリや、たわわに実る栗、周辺の紅葉から差し込む木洩れ日など、芋の作の森は四季を通じて楽しみを与えてくれます。これらを大切に守りながら活動に取り組んでいる。

[活動日：第二(月)・第四(木)午前中 連絡先 342-4937 高橋正博]



### しんやまの森【松戸里やま応援団 里やま・千駄堀】千駄堀(八柱駅北口から徒歩)

ぶどう園「相田園」の南側に在り、平地部分と南西向きの斜面林で、高木のコナラを主とした落葉樹林。大きなヤマザクラがシンボルツリー。周囲は森と畑にかこまれて、本来の里山の雰囲気はただよい、市の中心部とは思えない別天地。近隣町会とも連携して活動し、近くの幼稚園の子どもたちが訪れ、森体験を楽しんでいる。

[活動日：第二(火)・第四(火)午前中 連絡先 080-1083-8141 大石愛佑]



### 縄文の森【松戸里やま応援団 里やまQ】21世紀の森と広場内(八柱駅南口から徒歩)

公園内にあるクヌギ・イヌシデ・コナラ・スギ・ヒノキを中心とした約1haの森。シラカシの巨木がシンボルツリー。復元竪穴住居があり、縄文の森と呼ばれている。工芸館前には自然素材の輪投げコーナーもある。うっそうとした森から、子どもたちの笑い声が広がり、散策が楽しくなる明るい森への整備を目指している。

[活動日：第一(木)・第三(木)午前中 連絡先 331-0166 青木光男]



## 高塚新田地区(地図は次ページ)

### 小浜屋敷の森【松戸里やま応援団 小浜の森の会】高塚新田(東松戸駅から徒歩)

松戸市南部から市川市に連なる梨畑に隣接する森。マダケ林を伐開した広場を囲む落葉樹林、北東斜面に広がる落葉・常緑混交林と変化があり、120余種程の植生が観察できる。整備活動8年目だが、記念樹のヤマザクラを植樹し、森林保全はもとより花木や草花の植栽、準自然農法の畑づくり等も進めている。

[活動日：第二(木)・第四(木)午前中 連絡先 364-0580 横山 元]





# 秋山・高塚新田・紙敷地区案内図

名称	場所 / 交通
秋山の森	場所 松戸市秋山字宿15-1
	交通 北総鉄道秋山駅から徒歩約10分 新京成バス / 松戸向陽高校バス停から徒歩1分
河原塚古墳の森	場所 松戸市紙敷116-1
	交通 JR / 北総鉄道・東松戸駅から徒歩約10分



名称	場所 / 交通
紙敷石みやの森	場所 松戸市紙敷 2-10-1 ~ 3
	交通 北総鉄道松飛台駅から徒歩約10分 又は、JR / 北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分
紙敷みなみの森	場所 松戸市紙敷 3-3-1 ~ 5
	交通 北総鉄道松飛台駅から徒歩約10分 又は、JR / 北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分
野うさぎの森	場所 松戸市紙敷 3-5-6、3-7-1 ~ 3
	交通 北総鉄道松飛台駅から徒歩約15分 又は、JR / 北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分
小浜屋敷の森	場所 松戸市高塚新田字小浜屋敷93-1
	交通 JR / 北総鉄道・東松戸駅から徒歩約15分 東松戸駅からバス / 本八幡駅行又は市川駅行 松戸駅からバス / 市立東松戸病院行 それぞれ「住宅入口」下車、徒歩4分

## 森【活動団体】の紹介 紙敷地区

### 河原塚古墳の森【河南環境美化の会】紙敷（東松戸駅から徒歩）

東松戸駅から八柱霊園方面に向かい徒歩で約 10 分、武蔵野線ガードの手前左側、小高い丘の上に面積は約 1ha の古墳敷地がある。第一号古墳から河原塚中学校内に第四号古墳と第五号古墳の古墳群が点在している。古墳の森広場は、森林浴を浴びながらグランドゴルフも楽しく行われている。

[活動日：第一(月)・第三(月)13時半から 連絡先 391-6844 高橋 清]



### 紙敷石みやの森【松戸里やま応援団 七喜の会】紙敷（東松戸駅から徒歩）

市立松戸高校の南東、北総鉄道との間の森。針葉樹林と明るい広葉樹林とが交互に広がる。江戸時代から大切に守られてきた小さな石の祠「石みや様」が鎮座し、野馬除け土手の跡がある歴史と自然がたっぷりの健康と癒しの森。北総線を挟んで南側にも森が広がっている。

[活動日：第一(火)・第二(木)・第四(土)午前中 連絡先 047-710-7731 栗田吉治]



### 紙敷みなみの森【松戸里やま応援団 みなみの森の会】紙敷(東松戸駅から徒歩)

2014 年から活動を始めた森で、東松戸駅から松飛台駅へ向かう北総鉄道の南側斜面にある。そんな地形から、夏には木陰とそよ風が爽やかで、冬には葉を落とした梢からお日様が射し込み、心もポカポカと温まるような、そんな森づくりを目指して、大人の会員 22 名と「キッズ隊」と名付けた子供会員 10 名が楽しみながら森の整備を進めている。

[活動日：第一(火)・第三(日)午前中 連絡先 345-4931 加藤茂男]



### 野うさぎの森【松戸里やま応援団 樹人 じゅうに の会】紙敷(東松戸駅から徒歩)

紙敷石みやの森と紙敷みなみの森に隣接する約 1.7ha の高木落葉樹を中心とした森。周辺に隣接する民家も無いことから、比較的人の立ち入りが少なかったこともあり、希少な野生動物も見られる自然環境が残っています。この環境を保持しつつ、保全活動をスタートさせた森です。

[活動日：第一(水)・第三(水)・第四(日)午前中 連絡先 347-5686 吉原茂子]

